

# 資料で見る 日本の子ども —子育て・幼稚園

2011年

5月13日(金)~

5月26日(木)

2011年度企画展



倉橋惣三

お茶の水女子大学  
附属幼稚園所蔵



小原國芳



この展覧会では、玉川大学教育博物館とお茶の水女子大学附属図書館・附属幼稚園が所蔵する明治期以降の子育て、幼児保育、幼稚園に関する資料のほか、幼児教育に尽力した両校の教育者、倉橋惣三(お茶の水女子大学)と小原國芳(玉川学園)について紹介いたします。



高村の岡化して西洋小生  
ふれあひあつて日々に  
寫しに相あまふり双童  
合して茶味やうけとてあや



主催：玉川大学教育博物館

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1  
Tel: 042-739-8656 e-mail: museum@tamagawa.ac.jp  
www.tamagawa.jp

共催：お茶の水女子大学附属図書館  
時間：9:00~17:00(入館は16:30まで) 入館無料  
休館日：5月14日(土)・15日(日)  
交通：小田急線「玉川学園前」駅下車徒歩15分

計画停電(当館は第5グループ：D)が実施された場合は見学できません。ご来館の際は事前にご確認ください。

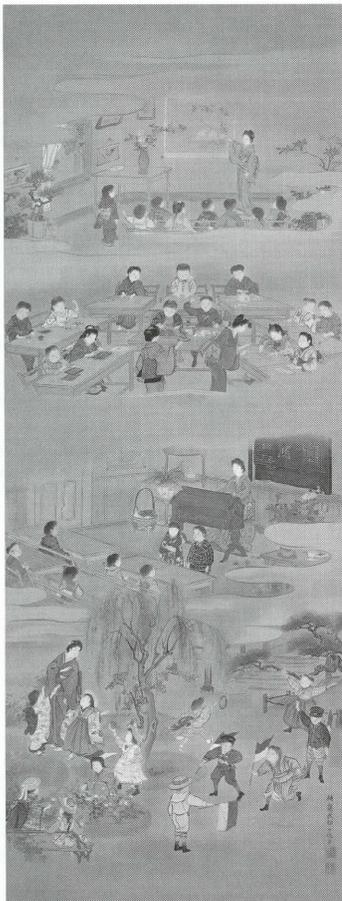
# 資料で見る日本の子ども—子育て・幼稚園

2011年5月13日(金)~5月26日(木)

このたび、玉川大学で開催される日本保育学会第64回大会にあわせ、お茶の水女子大学附属図書館の共催により、明治期以降の子育て・幼児保育・幼稚園に関する展覧会を開催します。内容としては、両館および日本最古の幼稚園として知られるお茶の水女子大学附属幼稚園の所蔵資料のうち、子どもの健やかな成長を願うための品々と子育ての手引き、錦絵に見る子ども像と遊びの姿、わが国におけるフレーベルの保育思

想・手法の導入と初期の幼稚園教育を物語る資料、絵画・錦絵に描かれた幼稚園の姿などを取り上げます。さらに幼児教育に大きな足跡を残した東京女子高等師範学校(現・お茶の水女子大学)の倉橋惣三(1882~1955)と、玉川学園創立者小原國芳(1887~1977)という、ほぼ同世代の二人の教育者について紹介します。

皆様のご来館をお待ち申し上げます。



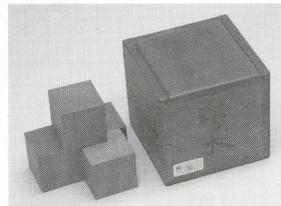
武村耕靄画 幼稚保育図〔複製〕  
お茶の水女子大学所蔵



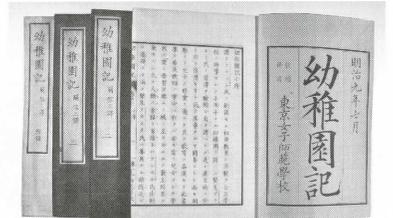
しん板子どもあそび 1882年



寺子供幼遊び 1868年



第三恩物 近代  
お茶の水女子大学所蔵



A.ドワイ著・関信三訳「幼稚園記」  
1876年



入園式で子どもたちと握手する小原國芳 1968年



園庭で子どもたちと遊ぶ倉橋惣三 1937年頃  
お茶の水女子大学附属幼稚園所蔵

主催：玉川大学教育博物館

共催：お茶の水女子大学附属図書館

時間：9:00~17:00 (入館は16:30まで) 入館無料

休館日：5月14日(土)・15日(日)

〒194-8610 東京都町田市玉川学園6-1-1

Tel: 042-739-8656 e-mail: museum@tamagawa.ac.jp

[www.tamagawa.jp](http://www.tamagawa.jp)

計画停電(当館は第5グループ：D)が実施された場合は見学できません。  
ご来館の際は事前にご確認ください。

